

令和6年12月

一般社団法人大阪臨床整形外科医会理事会 議事録

日時：令和6年12月7日（土）15：00～18：00

場所：ハービス PLAZA 5階 会議室（第8,9,10）

出席者 42名（敬称略）

<会長> 貴島 浩二 <副会長> 白木 隆士 木下 裕介 堀口 泰輔 河崎美也子 宮崎 浩

<理事> 明石 健一 重栖 孝 榎本 誠 大窪 博 片岡英一郎 岸本 英樹 小坂 理也

清水 広太 史 賢林 神藤 佳孝 竹口 輝彦 調子 和則 中川 浩彰 中塚 映政

中野 晋吾 橋本 和喜 長谷川利雄 濱田 泰彦 藤本 啓治 邊見 俊一 増田 博

三木 良久 宮口 正継 宮田 重樹 村上 仁志 山口 眞一 山本 善哉 吉田 清志

吉川 尚孝 吉村 弘治 和田 孝彦 <特別出席者> 無し

<監 事> 黒田 晃司 栗本 一孝 前中 孝文 <オブザーバー> 右近 良治 山本 哲

定刻に出席者数を確認し理事会が開始された

[協議事項]

1、 令和6年9月O C O A議事録承認

中野 理事

承認された

2、 研修会実施予定

宮崎 副会長

第375回大阪臨床整形外科医会研修会

（令和7年4月19日16:00～ 会場：梅田スカイビル Tower West 36階 共催 大正製薬）

司会 岸本英樹 先生 受付 山本善哉 先生 竹口 輝彦 先生

講演Ⅰ 演題名：「未定（テーマ：リウマチ）」 座長：史 賢林 先生

講師：近畿大学 医学部 血液膠原病内科 准教授 野崎 祐史 先生

講演Ⅱ 演題名：「未定」 座長 山本 哲 先生

講師：近畿大学 医学部 整形外科 講師 山岸 孝太郎 先生

第376回大阪臨床整形外科医会研修会

（令和7年5月10日16:00～ 会場：梅田スカイビル 共催 エーザイ）

司会 吉田 清志 先生 受付 榎本 誠 先生 宮崎 浩 先生

講演Ⅰ 演題名：「未定」 座長：吉川 尚孝 先生

講師：奈良県立医科大学 整形外科学 学内講師 原 良太 先生

講演Ⅱ 演題名：「未定」 座長：和田 孝彦 先生

講師：未定

大阪臨床整形外科医会 特別研修会

(令和7年7月26日16:00～ 会場：未定 共催 大塚製薬)

司会 橋本 和喜 先生 受付 清水 広太 先生 明石 健一 先生

講演Ⅰ 演題名：「未定」 座長：河合 大吾郎 先生 講師：未定

講演Ⅱ 演題名：「未定」 座長：吉村 弘治 先生 講師：未定

第377回大阪臨床整形外科医会研修会

(令和7年8月23日16:00～会場：未定 共催 旭化成ファーマ)

司会 三木 良久 先生 受付 山口 眞一 先生 中谷 晃之 先生

講演Ⅰ 演題名：「未定」 座長 神藤 佳孝 先生

講師：医療法人 榎本会 榎本病院

骨粗しょう症・リウマチセンター長・疾病予防教育センター長 橋本 淳先生

講演Ⅱ 演題名：「未定」 座長 宮田 重樹 先生 講師：未定

第378回大阪臨床整形外科医会研修会

(令和7年9月27日16:00～ 会場：未定 共催 第一三共)

司会 濱田 泰彦 先生 受付 片岡 英一郎 先生 山本 善哉 先生

講演Ⅰ 演題名：「未定」 座長：邊見 俊一 先生 講師：未定

講演Ⅱ 演題名：「未定」 座長 宮口 正継先生 講師：未定

第379回大阪臨床整形外科医会研修会

(令和7年10月18日16:00～ 会場：未定 共催 帝人ヘルスケア)

司会 水沢 慶一先生 受付 岸本 成人 先生 大窪 博 先生

講演Ⅰ 演題名：「未定」 座長：重栖 孝 先生 講師：未定

講演Ⅱ 演題名：「未定」 座長：中塚 映政 先生 講師：未定

第380回大阪臨床整形外科医会研修会

(令和7年11月15日16:00～ 会場：未定 共催 久光製薬)

司会 越宗 勝 先生 受付 中野 晋吾 先生 河崎 美也子 先生

講演Ⅰ 演題名：「未定」 座長：調子 和則 先生 講師：未定

講演Ⅱ 演題名：「未定」 座長：村上 仁志 先生 講師：未定

以上、承認された

3、 JCOA 学術集会・研修会の担当についての提案

長谷川 理事

【提案】 近畿ブロック6県のうち 会員数の多い大阪、兵庫、京都が学術集会を、

会員数の少ない和歌山、奈良、滋賀が研修会を担当してはどうか？

具体的には、過去の開催状況から、

学術集会：兵庫→大阪（6-7年後）→京都（12-14年後）

研修会：奈良→滋賀（6-7年後）→和歌山（12-14年後）

以上を OCOA として提案することを承認された

4、 OCOA 予算案

堀口 副会長

日本整形外科学会 100 周年プロジェクトに 50 万円、産業医研修会に 30 万の予算が計上された資料が提案され、承認された

5、 OCOA 役員選挙規則（案）

木下 副会長

一般社団法人大阪臨床整形外科医会役員選挙規則

1.（選挙権及び被選挙権）

役員選挙における被選任権（以下「被選挙権」という）は、役員選挙の行なわれる年（以下「選挙年」という）の前年の 10 月 1 日時点において本法人の正会員でかつ原則として満 75 歳未満の者がこれを有する。

（役員選挙管理委員会）する。

2.（選挙の告示）

第 5 条 役員選挙に関する告示は、選挙期日の 30 日前までに行なわなければならない。

（役員の定員）

第 6 条 この法人に次の役員を置く。

理事 30 名以上 50 名以内（内 8～15 名を常任理事とする。） 監事 2 名以上

2 常任理事のうち 1 名を会長、1 名以上 5 名以内を副会長とする。

以上 2 点の変更が承認された

6、 令和 7 年度 OCOA 療法士会事業計画

木下 副会長

【令和 7 年度事業方針案】

1. 新規に入会する際、入会金として 1,000 円徴収する。

2. 令和 7 年度より年会費 1,000 円の徴収を廃止する。（廃止理由）10 数年、年会費のみ納入し会に参加しないセラピストがいること。役員負担軽減のため。

3. 今後は新入会時の入会金のみ徴収、2 年以上会に参加しなかった場合、自動退会とする。

以上が承認され、療法士会に再検討する様に求める

7、 森本 清一 先生を特別会員に推薦する件

藤本 理事

承認された

8、「日本整形外科学会 100 年記念全国市民公開講座」 実行委員会立ち上げに関して

神藤 理事

JOA の資料にて概要が報告され、OCO A として組織委員会の立ち上げを承認された

9、第 13 回大阪マラソン

大窪 理事

令和 7 年 2 月 24 日 日曜日開催

- (1) マラソン組織委員会から OCOA 会長宛に 52 名の派遣依頼
- (2) 出務医師表 52 名の救護所出務医師 (昨年 49 名) 新出務 10 名 (見込み)
- (3) 大阪マラソン関連予算案

<支出> 打ち上げ会 ブッフェ形式見積もり 417,697 円 (資料④⑤)

交通費 地下鉄 1 日乗車券 (600 円)78 名分 (昨年数) 46,800 円

ブルゾン 3500 円(税抜き)10 名 35,000 円 (初執務医 10 人の場合)

郵送費 レターパックプラス 520 円×10 5,200 円

(グッズ送付) 120 円×78 名分 (AD カード及び乗車券送付) 9,360 円

支出合計 51 万 4,057 円 (ブッフェ利用の場合)

<収入> 打ち上げ会参加費 (5000 円) 25 名分 収入合計 12 万 5000 円

第 13 回大阪マラソン関連予算収支 予算 ▲38 万 9,057 円

1 0、OCOA 研修会講師の大学別の担当について

片岡 理事

共催企業の撤退により研修会数が減少しているために、従来の月毎担当から研修会担当を順番 (ローテーション) に変更してはどうかとの提案がなされた

承認され、学術委員会で検討することとなった

1 1、带状疱疹ワクチン使用状況に関するインターネットアンケートのお願い

片岡 理事

2024 年 6 月の理事会で承認された OCOA 会員へのインターネットアンケートを

QR コードを利用して行う案が提案され、承認された

1 2、OCOA 広告協賛趣意書について

岸本(英) 理事

来年度より PDF 化される件、承認された

1 3、令和 6 年度 OCOA レジメ委員会・忘年会

中野 理事

レジメ委員会 12 月 22 日(日) 17:00 センタラグランドホテル大阪 (難波)

第 49 回 大阪臨床整形外科医会社員総会 のレジメ作成、終了後に忘年会

以上、提案され承認された

[報告事項]

1、会員動態

白木 副会長

前回理事会 令和 6 年 9 月 14 日 (正会員 471 名) 以降 新入会 1 名

岩見 豊仁 先生 令和6年10月23日入会
前回理事会 令和6年9月14日 以降 退会 4名(内正会員 4名)
戸田 稔 先生 令和6年10月15日退会 戸田整形外科 天王寺区 閉院の為
白藤 辰雄 先生 令和6年10月15日退会 病気の為 自宅会員退会
佐々木 哲 先生 令和6年10月18日退会 継承の為
阪本 博史 先生 令和6年11月14日退会 届け出は10月29日
森本 清一 先生が 一般会員から特別会員へご推挙(12月7日正式決定)

令和6年12月7日現在 正会員 467名 内訳は(471+1-4-森本先生、で467名)
特別会員 6名 (うち3名がJCOA名誉会員)

森本清一先生が一般会員から移動予定で1名増。

顧問(現役教授) 6名 近畿大学 赤木教授退官され、後藤 公志 先生 就任。

大阪医科薬科大学 根尾 昌志 先生が退官され、大槻 周平 先生 が就任。

大阪公立大学 中村 博亮 先生 は病院長となられ、寺井 秀富 先生 が就任。

特別顧問 1名 茂松 日医副会長(正会員に含む)

名誉会員(元教授等) 9名

(田中 清介 先生ご逝去。越智 隆弘 先生ご逝去。山野 慶樹 先生 ご逝去)

中村 博亮 先生、赤木 将男 先生、根尾 昌志 先生 の3名が令和6年の総会で就任
合計 488名 (JCOA名誉会員が計6名)

山本 哲先生が6/2JCOAの総会で名誉会員にご推挙。

JCOA正会員は OCOA正会員 467名-1(1名JCOAのみ退会) + OCOA特別会員 6名
472名 から JCOA名誉会員6名 を除いた 466名

2、令和6年度各務文献追善法要の報告

10/20・大阪 中野 理事

令和6年度 各務文献追善法要 令和6年10月20日(日) 午前10:30~11:30 浄春寺本堂

- 1, 各務文献の命日が10月14日で、毎年10月でOCOAA会長が参加できる日に調整して開催する
- 2, 没後210年になる2028年には参加者を増やし、会食も行う
- 3, OCOAから50,000円を浄春寺にお布施として渡し、供花・焼香などの準備は、浄春寺に任せる
各務文献の肖像画(法要時に前に置く)は浄春寺に預かっていただいた

3、ロコモ健康フォーラム

10/26

木下 副会長

会場：アベノ区民センター大ホール

- 1, 総括 来場者数 市民 100名

収入 150,000円(1社30,000円×5社)

支出 635,918円(講師料130,000円 出務費14,000円 産経新聞491,918円(印刷代、
司会代、弁当代、運営費等)

収支合計 ▲485,918円

- 2, アンケート

70～80 才代の参加者が 80%を占めていた。ほとんど大阪府からの参加者であったが、京都府や奈良県からの参加者も見られた。8 割程度の参加者が今後も参加希望との回答があった。

4、リクルート委員会活動報告

邊見 理事

今後も会員の高齢化と新規開業者減少に伴う会員数の減少が予想される。
今後対面の研修会で、懇親会等を利用し積極的にリクルート活動をおこなっていく。

5、令和 6 年度 OCOA リハ・セラピスト資格継続研修会開催報告

山本(善) 理事

令和 6 年 10 月 27 日（日） 12：00～16：30 大阪府医師協同組合本部 8F 大ホール

* 講師および 演題 ① 脊椎疾患における日常診療 木下 裕介 先生
 ② 運動器リハビリテーションとそのプロセス 三木 良久 先生
 ③ 肢体不自由の運動療法 吉田 清志 先生
 ④ 下肢のリハビリテーション 河合 大吾郎 先生

* 参加者 95 名（会員施設 57 名、非会員施設 38 名、当日欠席 4 名）

ロコモコーディネーター資格継続単位希望受講者 19 名

* 出務医師 委員長（山本）、貴島、宮崎、堀口、岸本(英)、吉村、明石

* 来年度（令和 7 年度）も同様の形式で令和 7 年 10 月 19 日（日）に開催 予定。

6、広報委員会

調子 理事

来年度は冊子として発行せず、PDF 形式でホームページに掲載する形に変更する予定。
内容については、例年通りのものを予定している。（資料：次年度会報誌目次案）

7、地域情報委員会

調子 理事

- ・ 令和 2 年度から後期高齢者医療健康診査においてフレイル検診が実施されている
- ・ 各市町村におけるフレイルへの対応状況はさまざまである。
- ・ 各地区医師会を通じてフレイルの抽出基準やロコトレの啓発活動が必要である。

8、 令和 6 年度第 3 回 JCOA 理事会 及び整形外科医政協議会執行委員会

8/4・東京 神藤 理事

【審議事項】

- ・ 委員会への副理事長の出席義務について（定款検討委員会：谷口理事）
委員会の招集や運営は、「業務」ではなく「職務」であるため、定款第 25 条における業務執行理事である副理事長が委員会に出席しなくても開催可能と判断できる。委員会開催時には、担当理事若しくは副理事長のいずれかが出席する必要がある、とされた。
- ・ JCOA ニュース発送時の同封物について（総務委員会：奥村副理事長）
JCOA の発行しているニュース・会報・日臨整誌の発送費用を抑えるため、同封の文書を QR

コード等に表示する 1 枚のチラシ化し、事務局からのメールで WEB 閲覧できるようにする。

【各種報告事項】

- ・令和 6 年度版「学校保健の動向」原稿執筆者の推薦について（長谷川理事長）
日本医師会に対し 貴島中央病院 貴島浩二会員を推薦したことが報告された。
- ・第 9 回日韓臨床整形外科合同研究会報告（令和 6 年 6 月 15 日ソウル）（片山理事）
- ・中華民国骨科医学会（TOA）113 年度第 86 次連合学術検討会（令和 6 年 10 月 26～27 日）への招待状について（片山理事）
TOA プレジデントから長谷川理事長への招待状と特別講演の依頼が報告された。
- ・医薬品の供給停止について（金淵理事） 下記の医薬品供給停止が報告された。
トアラセット配合錠、ジクロフェナク Na パップ（70、170mg）・ゲル 1%・ローション 1%、
ジクロフェナク Na テープ（15、30mg）・クリーム 1%

9、令和 6 年度第 4 回 JCOA 理事会及び整形外科医政協議会執行委員会

10/20・大阪 神藤理事

- ・経皮吸収型鎮痛・消炎剤の不採算品再算定に関する要望書について
「フェルビナクスチック軟膏 3%『三笠』」は、代替品がないということから、製造継続のため不採算品目とするよう、厚生労働省に要望書を送付することが承認された。
- ・関節機能改善剤「ジョイクル関節注 30mg」の販売終了について
年間 17 万本使用されており代替品がないという大きな問題があるため、継続審議とされた。
- ・ゼスタッククリームの供給停止について
成分上の同類薬は存在しないので、生産の続行を要望することが承認された。
- ・医薬品の供給不足への対応について、次のとおり承認された。
整形外科領域において影響の大きいキシロカイン注射製剤については、安定供給を求める要望書を厚生労働省に提出する。また、令和 6 年 10 月 31 日開催の日本臨床分科医会代表者会議と共同で要望書も提出する。
- ・带状疱疹ワクチンについて
带状疱疹の生ワクチンの接種は、関節リウマチにおける抗 TNF α 製剤使用時は禁忌であることについて、会員へ注意喚起を行うことが承認された。
なお、注意喚起に当たっては、不活化ワクチンについても記載を行うこととした。
- ・入会の業修正案について
JCOA の現状に則した入会の業の修正案について承認された。
- ・令和 6 年度医療 DX 導入に関するアンケートの実施について
会員の医療 DX への取組みの現状を把握し、課題を整理するためのアンケート調査がすでに実施されているが、回答件数が少ないため回答への協力が要請された。
- ・二次性骨折予防継続管理料に関する実態調査（第 2 回）の実施について
病院、診療所それぞれに対し 2 回目の実態調査を実施することが一部修正のうえ承認された。

10、令和 6 年度第 2 回 JCOADiT 実務連絡担当者ブロック会議

(北海道・東北ブロック)の報告

8/29・WEB 神藤 理事

WEB 上で会議が行われ参加者は16名であった

1 1、第3回 JCOADiT 実務連絡担当者ブロック会議 10/31・WEB

神藤 理事

OCOA からは宮崎副会長が参加し WEB 上で会議が行われた

1 2、第2回災害医療チーム検討委員会

9/12・WEB

神藤 理事

1. 第7回 JCOA 災害医療チーム研修会について、概要について、次のとおり報告された。
 - ・主催：一般社団法人日本臨床整形外科学会
 - ・日時：令和7年1月26日(日) 11:00~14:30
 - ・場所：ステーションコンファレンス東京5階「503BCD」及び ウェブ会議
 - ・参加費：現地参加者は3,000円、ウェブ参加者は無料 (日整会教育研修単位取得料：無料)
2. 日整会災害対応委員会ウェブ訓練における JCOA 会員の参加について
年に複数回、発災時の整形外科医としての対応が勤務医を対象に行われている。今後は地元の開業医との連携も必要と思われ、当該訓練時には対象地域の JCOA 会員の参加も呼び掛けていく。
3. 日本臨床整形外科学会災害医療チーム (JCOADiT) 登録者の継続意思確認について
JCOADiT 登録者名簿を作成してから約8年経過している。
承継や閉院等による登録辞退も考えられるため、継続の意思を確認していくこととした。

【委員会報告事項】

- ・第37回 JCOA 学術集会(熊本)シンポジウムについて
新保純委員は、本委員会企画のシンポジウムの内容について報告した。

1 3、第84回 JCOA 近畿ブロック会

11/9・大阪

神藤 理事

- ・「第56回日本臨床整形外科学会研修会(令和12年度)の近畿ブロックでの開催に関して」
第56回は奈良が担当することとなった。
- ・次回の近畿ブロック会は令和7年4月12日の予定

1 4、第3回 JOA 理事会

9/19・東京

神藤 理事

- ・新基幹システム JOINTS 報告
- ・ITM-WG、日整会メンバー打ち合わせ(7/17)
令和6年度第3回 モルヒネ髄注ホンプに関する3学会合同 WG(7/24)
令和6年度第1回 モルヒネ髄注ホンプ 3学会及び メドトロニック社合同会議(8/20)
- ・第163, 164回ロコモ チャレンジ!推進協議会(7/30、8/26)
- ・関連学会への研修講演単位申請の適正化の依頼文発出の件
- ・日整会100年プロジェクト推進会議

第1回全国一斉市民公開講座 WG の報告をされた。

開催日を 2026 年 11 月 28 日（土）29 日（日）に加え、23 日（祝・月曜）（予備日）とした
[議事録に上記などの記載がなされている](#)

15、第4回 JOA 理事会

10/16・東京

神藤 理事

【報告・審議事項】

- ・各種委員会等報告
 - (1) 令和6年度第3回学術集会運営委員会(9/19)
 - (2) 令和6年度第5回広報室ニュース編集委員会(9/19)
 - (3) 令和6年度倫理委員会メール審議(8/29-9/13、9/13-9/20)
- ・令和6年度第2回ジョイクル関節注 30 mg 検討会(9/10(第一部、第二部))
- ・令和6年度第4回モルヒネ髄注ポンプに関する3学会合同 WG(9/11)
- ・第165回ロコモ チャレンジ!推進協議会(9/25)
- ・第99回学術総会の日整会推薦シンポジウム・講演
- ・上腕骨外側上顆炎診療ガイドラインの出版契約
- ・全国調査による大腿骨近位部骨折患者の骨粗鬆症治療に関する研究
- ・第39回日本整形外科学会基礎学術集会女性医師スペース企画
- ・第5回「整形外科医になろう セミナー」開催概要案
- ・日整会 100 年プロジェクト推進会議(オブザーバー参加:岡 直樹)
 - (1) 100 年プロジェクト推進会議の活動状況について
 - (2) 全国一斉市民公開講座の実施について
 - (3) 領域横断的合同シンポジウムの進捗について
 - (4) SICOT 2024 報告及び SICOT 2026 準備状況について

[議事録に上記などの記載がなされている](#)

16、令和6年度第2回 JCOA 医療安全倫理委員会

9/29・東京

片岡 理事

1. JCOA ニュース掲載原稿「医事紛争事例に学ぶ」の確認
2. 「医事紛争事例に学ぶ」を冊子に編纂する企画について PDF で電子化し検索できるようにする

17、第11回 OCOA ホームページ管理委員会議事録

WEB

宮口 理事

【協議事項】

1. HP 内掲示物の修正やアップデートについて、2024 ロコモ健康フォーラム開催決定→終了へ変更とし、2025 年度開催に関する事項に適宜臨時委員会を経て掲載する
2. 新入会員の紹介コーナーについて、入会申込書にて HP 掲載不要を選択された会員がおられたが、意図が正しく伝わっていない可能性が考えられるため、入会申込書への表記を変更する
3. バナー広告に関して、現状の6枠のままで運営

【報告事項】

ホームページアクセス状況について、月 2500 前後で安定して推移

18、令和6年度第3回JCOA学会雑誌編集委員会

11/17・東京 山口 理事

1. 雑誌第121号について 投稿論文の状況

2. 査読者への受信確認メールの状況について

査読者へのメールがScholarOneシステムから通達されるが、届いていない可能性があり、提携先の一ツ橋印刷とJCOA事務局にて対応していただいている。

3. 新投稿・査読システムについて

(1)和文一般論文(確認事項)

- a) 査読依頼 数日たっても進まない場合は編集委員の判断で次の査読者へ
- b) 再査読時 再査読が必要な査読員のみ依頼すること

19、第21回ロコモコーディネーター資格取得研修会(オンライン開催)

宮田 理事

2025年01月26日(日) 09:00~16:30(予定)

- 1)ロコモの背景、子どもロコモ 2)運動器について 3)ロコモに関する疾患の予防と治療
- 4)ロコモの基本、ロコチェック・ロコモ度テスト、ロコモ度1・2・3
- 5)介護保険の仕組みと医療介護の連携 6)ロコトレの実際、ロコトレにおけるリスク管理
- 7)試験

(応募資格)

・医療系資格：保健師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、薬剤師、管理栄養士

日本運動器科学会が実施する運動器リハビリテーションセラピスト研修認定を受けた者

・介護系資格：主任ケアマネジャー、5年以上の実務経験を有する介護福祉士

(注) 医療機関、介護施設又は地域包括支援センター等に所属していることを条件とする

20、令和6年度第4回JCOA医療システム委員会

11/10・東京

宮崎 副会長

【協議・検討事項】

1. 第99回JOA学術総会(神戸市:令和8年5月21日~5月24日)について

テーマ案「知っておくべき接骨院、あんま、鍼灸問題Q&A—日常診療での対処法」

座長は北村拓也理事と日本整形外科勤務医会 大江隆史先生に依頼。

2. 小冊子「鍼灸院ってどんなところ?」について、経理委員会に予算をあげて作成する

3. 第97回JOA学術総会デジタルポスター

「当院における医接連携の試み — 地域中核病院と接骨院・整骨院—」朝日大病院 整形について

JCOAからJOA中島理事長と第97回学術総会会長松本守雄先生に意見書(法令違反、医接連携はありえない等)を出すことになった。

4. 理学療法士開発 からだ動き回復センター のチラシ広告について

5. 理事長諮問事項について

【報告事項】

- ・医業類似行為に係わる報道等への対応マニュアル
個人名（基本的には入手された先生）で迅速に報道機関に抗議するとともに 理事長に報告
委員会名では出さない
- ・交通災害医療問題連絡協議会講演スライド「柔道整復業界の動向」
スライドは医療システム委員会で自由に使用してもらって構わない
- ・各務文献先生の追善法要 宮崎 浩副委員長から報告

21、令和 6 年度 JCOA シンポジウム

11/10・東京

宮崎 副会長

「柔整問題の過去と将来、JCOA の進むべき道を考える」

基調講演 1 「JCOA 医療システム委員会の歴史と向後の活動について」

日本臨床整形外科学会医療システム委員会アドバイザー 相原 忠彦 先生

基調講演 2 「あはき柔整の最近の動向」 日本医師会常任理事 江澤 和彦 先生

あはき柔整広告検討会

北海道、大阪、福岡で整骨院の名称の使用率が極端に高い。全国平均 42.9%

国家試験では整骨院の名称は不可。

柔整療養費 2011 年 4085 億円 → 2021 年 2867 億円

柔道整復師数 平成 2 年 22,904 名 → 平成 30 年 73,017 名

明細書の発行の義務化 レセコン使用施設、常勤 3 名以上の規定がなくなった

患者ごとに償還払いに変更できる

令和 6 年改定時 長期、頻回の施術

（初検日から 5 カ月を超えて、かつ 1 月あたり 10 回以上の施術を継続して受けている患者）

シンポジウム(シンポジスト 2 名、指定発言 2 名)

1. 「柔道整復業界を巡る諸問題」 日本臨床整形外科学会医療システム委員会委員 松本 光司 先生

2. 「医科併給に関して」

トピー健康保険組合常務理事 (一社) 保険者機能を推進する会 療養費適正化研究会 原 直人 先生

22、研修会実施報告

宮崎 副会長

第 372 回大阪臨床整形外科医会研修会 (令和 6 年 9 月 28 日 対面開催)

参加者数 94 名 会員 77 名 非会員 17 名

講演 I 日整会 N6、11、R 日医 61 講演 II 日整会 N12、13、Re 日医 62

日本リウマチ学会(講演 I、講演 II) 日本リウマチ財団(講演 I、講演 II)

日本リハビリテーション学会(講演 II)

第 373 回大阪臨床整形外科医会研修会 (令和 6 年 10 月 19 日 対面開催)

参加者数 127 名 会員 106 名 非会員 21 名

講演 I 日整会 N4、N7、SS 日医 59 講演 II 日整会 1、N4 日医 77

日本リウマチ学会(講演 I、講演 II) 日本リウマチ財団(講演 I 講演 II)

日本骨粗鬆症学会(5 単位 講演 I、講演 II)

第 374 回大阪臨床整形外科医会研修会 (令和 6 年 11 月 16 日 対面開催)

参加者数 107 名 会員 78 名 非会員 29 名

講演 I 日整会 N1 日医 60 講演 II 日整会 N7 SS 日医 63

日本リウマチ学会(講演 I) 日本リハビリテーション学会(講演 I)

23、その他

貴島会長

この議事録は、

定款第 40 条の規定に従い、代表理事及び出席監事が記名、押印する。

令和 6 年 12 月 7 日

一般社団法人大阪臨床整形外科医会

議長 会長

貴島 浩二



監事

黒田 晃司



監事

栗本 一孝

